

だれもが  
大切にされ  
自分らしく生きられる  
未来をめざして

ジェンダー  
平等について  
語りあいました

藤野  
やすふみ

FUJINO  
YASUFUMI

衆議院議員2期  
予算委員、法務委員、原子力問題調査特別委員  
1970年福岡県生まれ、京都大学法学部卒  
趣味は、サッカー、スキー、旅行など



藤野やすふみ  
サポーター公式LINE

たいら  
あやこ

TAIRA  
AYAKO

前新潟市会議員(2期)  
1979年北海道生まれ。新潟大学法学部卒。  
病院職員。  
新潟県憲法会議幹事。  
趣味は、卓球、家庭菜園など。

かねもと  
幸枝

KANEMOTO  
YUKIE

日本共産党福井県委員会書記長  
1958年福井県生まれ、福井大学教育学部卒  
しんぶん「赤旗」記者  
趣味は写真。息抜きに愛犬と散歩。



藤野  
やすふみ

たいら  
あやこ

かねもと  
幸枝

# 01

コロナ禍で  
浮かび上がった

## ジェンダー 不平等社会



何とかしたい  
ですね！



藤野

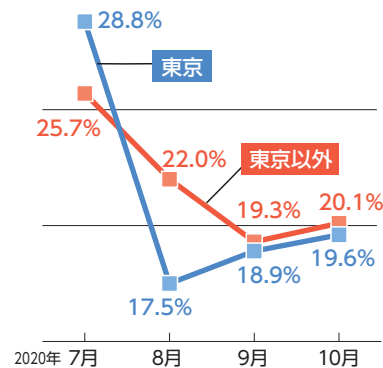
### 休業を強いられた女性たち

コロナの影響で「休業」した方について、北陸信越ブロックにおける実態を調べました。例えば、石川県では、2020年1月～3月の間に1万8000人が休業を強いられました。男女別・年代別のデータを見ると、25歳～34歳では**男性の休業者が300人に対し、女性は4500人で15倍**に達しました。35歳～44歳：男性の休業者は300人ですが、女性は1700人です。7月～9月でも、25歳～34歳：男性200人、女性3900人（約20倍）に達し、同じ傾向あるいは一部では悪化しています。こうした男女別・年代別のデータを公表しているのは石川県だけなのですが、北陸信越の他県でも傾向は同じだと思います。

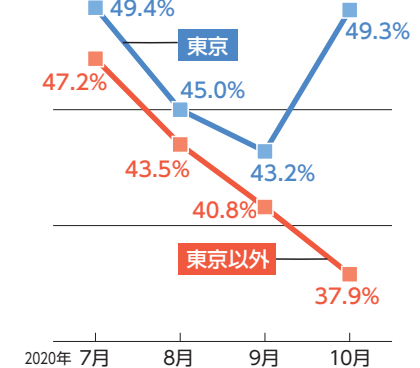
DATE

### シングルマザーの就労・生活調査

会社の指示で  
休業・待機・出勤制限をした



就労収入は、2020年2月以前  
(コロナ拡大前)より減少した



新型コロナウイルスの影響によるシングルマザーの就労・生活調査(毎月パネル調査)  
シングルマザー調査プロジェクト(2020.12)

### 雇用や収入に影響

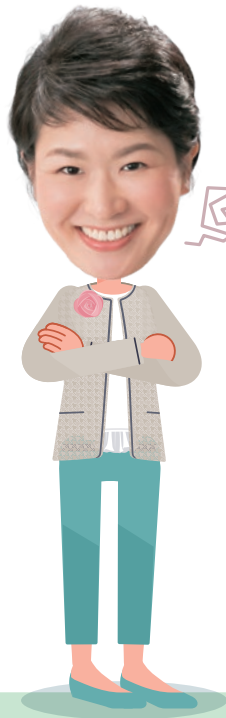
「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」が行った調査では、新型コロナに関連して「雇用や収入に影響を受けた」シングルマザーが7割超と非常に高いことに加え、自分が感染することで家族のケアができなくなる懸念から、「**自発的に仕事を休んだり辞めることを余儀なくされた人が3割**」に達していることが明らかになっています。ぎわめて深刻な実態です。

警察庁が発表した2020年10月の自殺者数にも衝撃を受けました。全体が2199人で、このうち男性は1320人で前年同月比23.0%増。これも問題ですが、女性は879人で前年同月比で88.6%も増えているのです。コロナ禍と深い関係があるのではないかと思います。

国連は、「コロナ禍によって平常時の不平等が悪化しかねない」と警告し、様々な政策でジェンダーの視点を“主流化”することを提言していますが、日本こそ必要です。



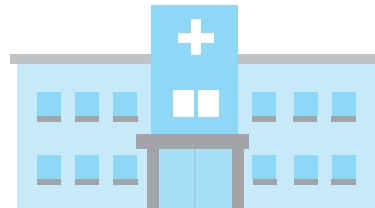
01

コロナ禍で  
浮かび上がったジェンダー  
不平等社会

たいら

コロナ最前線で  
奮闘する女性たち

コロナ対策の最前線で奮闘している**医療従事者、福祉や介護従事者の約7割以上が女性**ですが、いずれも深夜に及ぶ長時間労働、慢性的な人手不足、他業種と比べて低すぎる賃金構造という問題を抱えています。コロナ禍で学校が一斉休校になり、仕事を休んで子どもの面倒をみたり、同居している家族の介護のお世話をしているのも多くの場合が女性で、コロナ禍で共働き世帯であっても、女性にばかり家庭内での固定的な役割分担が押しつけられている実態があります。



04

かねもと

## 何重もの困難を背負わされて

コロナ禍の中で、女性の雇用が大きく減っています。リーマンショックの時は、自動車など輸出向け製造業が中心でしたが、今回は飲食店や旅館、小売り、サービス業など**女性従業員の多い職種が打撃**を受けたからです。

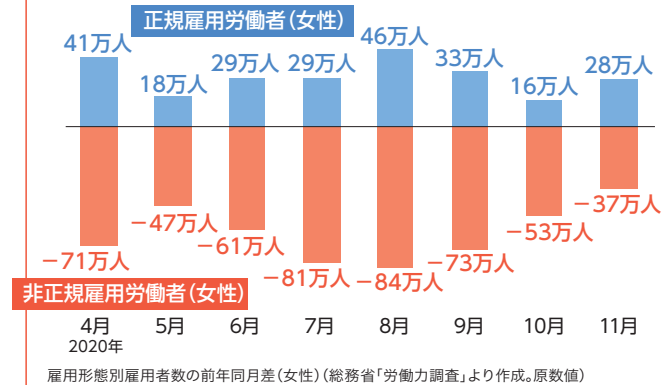
こうした職場で働く女性の多くは、**非正規で、雇用保険にも加入していない人が多い**でしょう。職を失った上に失業手当も受けられない、コロナが収束するまでは再就職も難しい。

アルバイトの場合は収入が即なくなります。コロナが落ち着いたころには、今のうちに働けるだけ働くと、ダブルワークで早朝から深夜まで働いています。「無理をしているから、顔を合わせても不機嫌で暗い。娘が体を壊さないか心配。」と言うお母さんの話を聞きました。「ノルマに追われ、先輩社員が次々やめて、20歳代で店長。自粛や行動規制でストレスを高めた顧客や利用者から、『そんなこともわからんのか。男の責任者を出せ。』などとハラスメントを受けながら、娘はもうやめたいと泣きながら仕事に行っている。」との話も聞きました。

女性は、何重もの困難を背負わされていると実感します。

DATE

## 特に女性の非正規雇用労働者が減少した

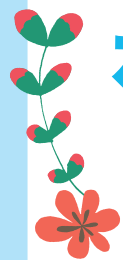


05

# 02

共働き世帯が全国  
トップクラスである一方、  
女性管理職の登用率は低い

## 北陸信越地域でこそ、 ジェンダー平等を



実現していくことが大切ですね。



かねと

### 8時間働いたら暮らせる 労働のルールを

福井県は共働き率日本一、女性が良く働く県と言われます。

繊維関係など製造業が多い。男性の賃金が全国平均より低い。女性はその6～7割と賃金がさらに低い、非正規雇用も多い。だから、共働きせざるを得ない面がある。

パートと言っても、福井県はフルタイムパート、長時間働く人が多い。しかも福井の女性の1日の家事労働時間は2時間6分。全国3位の長さですから、**寝る時間を削って、自分の時間を削ってがんばっているんだ**と思います。

飲食店で働くアルバイトの若い女性が「正社員を見ていると長時間働き、責任を負わされるなら、正社員になりたくない」と。正社員があたりまえ、8時間働いたらちゃんと暮らせる労働のルールを作ることなしには、女性の地位は向上しないと思います。

たいら

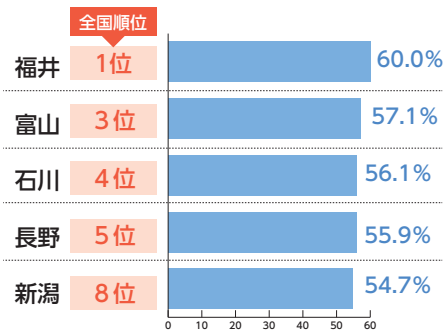
### 女性が働き続けられる 職場環境の整備を



私が住む新潟市で見ると、平成27年国勢調査によれば、働く場における新潟市の管理的職業従事者に占める女性の割合は、15.4%と、全国平均(16.4%)や、政令市平均(17.2%)と比べると低く、管理職への女性の登用はまだまだ進んでいない現状があります。新潟県全体でも、2世帯、3世帯同居が多く、共働き世帯は多いですが、雇用の場そのものが少ない地方においては、女性労働者は派遣やパートなどの非正規雇用が多い現実があります。**女性が子どもを産み育てながら働き続けられる安定した雇用の場の確保や職場環境の整備を進めるとともに、これまでの男性の仕事中心の生き方・働き方や、家事・育児・介護等の女性への偏重の見直しなど、男女共同参画に関する社会全体の理解の促進を政治の力で進めることが必要だと考えています。**

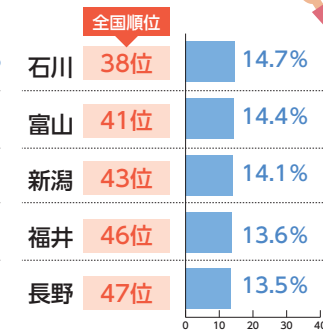
DATE

#### 夫婦共働き世帯の割合

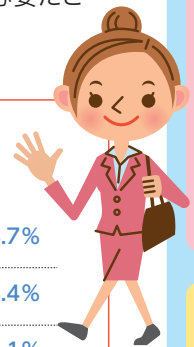


(H.29総務省統計局就業構造基本調査)

#### 管理的職業従事者に 占める女性の割合



総務省「2015年国勢調査  
(就業状態等基本集計)」



## 02

共働き世帯が全国  
トップクラスである一方、  
女性管理職の登用率は低い

### 北陸信越地域でこそ、 ジェンダー平等を



藤野

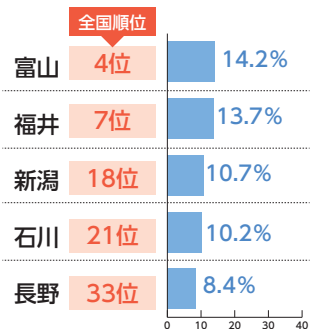
### 指導的地位に女性3割 目標を先送り

政府は、「指導的地位の女性割合を2020年までに30%にする」ことを目標にしてきました。しかし、現状では、国家公務員の課長職の女性比率は5.9%、衆院議員9.9%にとどまっています。北陸経済連合会が行った女性へのアンケート(2020年)で、**勤務先で「男性が優遇されている」という回答が、首都圏で働く女性は48%であるのに対し、北陸3県で働く女性は57.1%に達しています。**

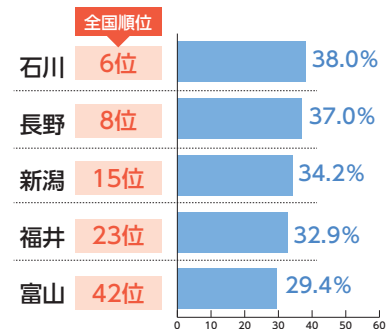


DATE

#### 都道府県の地方公務員 管理職に占める女性の割合



#### 都道府県の審議会委員に 占める女性の割合



内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成または女性に関する施策の推進状況」(2020年度)より

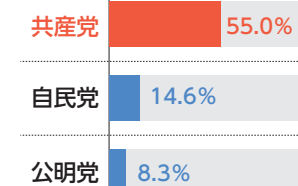
### 北陸信越でジェンダー平等を 実現していく意義は大きい

宝塚大学の調査(2016年)では、親にLGBT当事者であることを明かした人の割合は、全国平均22.0%に対して、北陸信越5県では16.7%にとどまっています。国立社会保障・人口問題研究所の調査(2015年)では、男性が男性に恋愛感情を抱くことについて「おかしい」という回答が、全国平均では43.8%ですが、北陸4県(長野除く)は52.2%。同性愛について義務教育で教えることについて「反対」が全国44.2%、北陸4県59.0%。いずれも全国11地域で最も高くなっています。

それだけに、北陸信越でジェンダー平等を実現していく意義は大きいと思います。この点で政治分野が突破口になる必要があると思います。2019年の参院選での**女性候補比率は、日本共産党は55%**でしたが、自民党は15%、公明党は8%でした。衆院比例北陸信越ブロックの定数は11ですが、2000年総選挙における女性議員の当選は1人だけ。03年、05年はゼロ。09年と12年は1人、14年は2人、17年はまた1人だけです。それだけに、次の総選挙で、たいらさん、かねもとさんが当選することは大きな意味があると思っています。

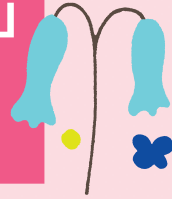
DATE

#### 2019年参院選の 女性候補者の割合



# 03

## 「ジェンダー平等」 実現のために、



# 私が取り組んで きたことは…

たいら

新潟県内でも、あらゆる性差別、性暴力被害をなくそうと、女性たちが中心となり、新潟駅前や長岡駅前でフラワーデモが定期的に行われています。私自身は、新潟2区での候補者活動があるためなかなかデモ自体には参加できていませんが、SNSでの発信や街頭演説でジェンダー平等の実現について訴えています。**ジェンダー問題は、女性や若い世代の共感を得やすく、政治に興味を持ってもらえるきっかけになると**感じています。



かねもと

先日、日本共産党の福井女性後援会が、ジェンダー平等の学習会を開きました。雑誌「女性のひろば」編集部責任者、藤田文さんを講師に学びました。



この中で、「ジェンダー差別をどんなときに実感しますか?」と資料にあったチェックシートの項目を読んでみました。自分自身、子どもの頃から「女の子らしく」「女の癖に」と言われることに反発してきたし、**男女平等を主張する日本共産党**ですから、これはおかしいと思うことが圧倒的です。その中に「会合でお茶や食べ物を出したり、後片付けをするのは女性の役目」「家事の手伝いをつい娘にさせてしまう」という項目について、頭の中ではおかしいと思っているのに、実際の行動でこうなっていないか自問自答してしまいました。

学習会で  
自分の行動を  
自問自答…

SNSで  
発信  
しています!



**グローバルギャップ指数で、日本は153か国中121位。**著しい遅れの中で私自身が生まれ、育ててきたわけで、自分自身の中にあるジェンダーに基づく差別意識や偏見を自覚し、自分の中に降り積もっている人権意識のゆがみに向き合えないといけないと思いました。

2019年12月から毎月11日、性暴力根絶を目指すフラワーデモに参加しています。頑張っているみなさんの顔を見るとなんと懐かしいような暖かい気持ちになります。世界の到達点、さまざまな運動に学んで、ジェンダー平等社会の実現に向かって頑張りたいです。



03

「ジェンダー平等」  
実現のために、

## 私が取り組んで きたことは…

藤野

この間、長野駅前や東京駅前のフラワーデモに参加してきました。国会でも、性暴力の問題や選択的夫婦別姓の問題、森喜朗元五輪組織委員長の女性蔑視発言などを質問してきました。

印象的だったのは、私が、2019年11月の法務委員会で、性暴力加害者を無罪にした裁判例をとりあげて、刑法の「暴行・脅迫要件」の撤廃を求める質問をした後、法務委員長から、「自分も長いこと自民党議員やっているけど、初めから最後まで共産党の質問をそうだと思いながら聞いたのは初めてだ」と言われました。**この課題は、幅広い共同をつくりうる問題なんだ**と実感しました。



衆議院法務委員会

選択的夫婦別姓の問題などを国会で質問してきました



同時に、この問題の政治的な位置づけが重要です。「(ジェンダー不平等は)決して自然にできたものではなく、人々の意識だけの問題でもありません。時々の支配階級が、人民を支配・抑圧するために、政治的につくり、歴史的に押し付けてきたものにほかなりません」、「**ジェンダー平等社会を求めるたたかいは、ジェンダーを利用して差別や分断を持ち込み、人民を支配・抑圧する政治を変えるたたかい**」(日本共産党第28回大会綱領報告)だという視点が大事だと思います。戦前は天皇制のもと「教育勅語」等で差別が強化され、戦後は財界・大企業によって新たな差別の構造がつくられてきました。党は、戦前の党創立以来、男女の普通選挙権をはじめ、男女同権、両性の平等、女性差別撤廃を求めてたたかい続けてきましたが、さらに発展させて、政治的・歴史的に押しつけられてきた構造そのものをなくさなければなりません。

DATE

### 「選択的夫婦別姓」制度の導入

反対  
13.5%

賛成  
86.5%

10代  
20代の  
投票結果



「学校総選挙プロジェクト」  
Webサイト  
全国の14~29歳対象  
有効投票数: 8,892票

# 04

## 「ジェンダー平等」めざし、

# 国会でがんばります！

藤野

この間、ジェンダー問題をめぐる国会の風景は大きく変わったと思います。それは何より、日本共産党が綱領でジェンダー平等の実現をかけた、志位委員長を先頭に、各国会議員がそれぞれの委員会で様々な角度で質問していることが変化をつくり出してきたのではないかと思います。2020年11月6日の参院予算委員会で、小池晃書記局長が菅総理に「選択的夫婦別姓について政治的な責任はある」と答弁させたことが大きな話題になり、衆院法務委員会で他の野党議員がこの答弁を引用して質問していました。

性暴力にかかわる刑法改正も、選択的夫婦別姓に関する民法改正も、通常国会での大きなテーマであり、法務委員会の所管になります。私自身、法務委員として全力で取り組む決意です。



たいら

所属する新潟市議会では、女性議員9名で超党派の市女性議員の会をつくり、産後ケアの充実やこども医療費助成の拡充やコロナ対策などの共通課題で市長に随時申し入れを行っています。喫緊の課題であるコロナ対策のあらゆる場面にジェンダーの視点を盛り込むためにも、**国会でもまず声をあげる女性議員の数を増やす**ことが何よりも必要だと思います。

ニュージーランドのアーダーン首相やドイツのメルケル首相など、世界で活躍する女性元首の、国民の生活に寄り添った施策・言動は、国民から大きな信頼・支持を受け、毎日の生活こそが政治の基盤であることを証明しています。「政治分野における男女共同参画推進法」成立後初の選挙となった2019年の参議院選挙は、日本共産党は22人(55%)の女性を擁立しました。共産党は各種選挙で女性の候補者を積極的に擁立する努力を続けており、女性議員の割合は国政では衆参で32%、地方議員では35%、県会議員レベルでは50%を超えています。女性議員の数を増やすことはもちろん、**女性議員が、出産、子育て、家庭との両立ができるような議員活動の改善についても積極的に取り組んでいきたい**と思います。



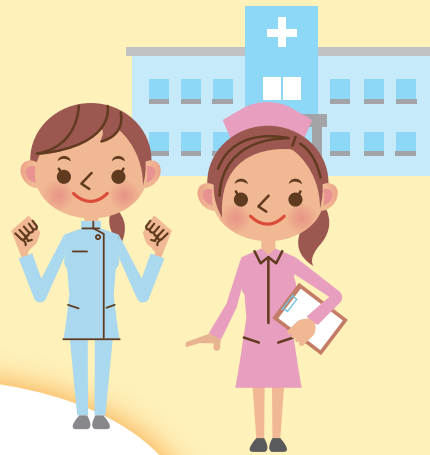
国連女性機関(UNWomen)は、各国政府に対し、「コロナ対策が女性を取りのこしたものになっていないか」と問いかけ、「**ジェンダーの視点に立った対策は女性のみならず、社会のすべての構成員に良い結果をもたらす**」と強調しています。北陸信越5県で、介護のケアマネにおける女性職員の数は男性の約5.3倍、ホームヘルパーは7.5倍、福祉施設介護員は2.2倍に達しています(2019年)。この方々の労働条件を改善するなど、生き生きと輝ける職場をつくるのが大切だと思います。コロナ危機を乗り越え、より良い社会をつくっていくためにも、私自身、たいらさん、かねもとさんと力を合わせてジェンダー平等社会に向けて取り組んでいきたいと思っています。



# 04

「ジェンダー平等」めざし、

## 国会でがんばります!



かねもと

福井県敦賀市で2019年11月、71歳の女性が夫と夫の両親を殺害、彼女自身、大量に睡眠薬を飲み自殺をはかりましたが、瀕死の状態で見られるという衝撃の事件が起きました。彼女は、建設会社の経理の仕事しながら、90歳台の夫の両親の介護で、出勤してからも午前10時おむつ交換、正午昼食、午後3時またおむつ交換。入浴介助。自宅と会社を行ったり来たり。それだけでも大変なのに、2年前には夫が脳梗塞でたおれました。夫は、その後遺症で足が不自由になり、車の運転免許を返納。食事の世話、介護も、会社の送迎も、入浴介助も、みな彼女の肩にかかり、1年前には「うつ病」を発症していたと言います。

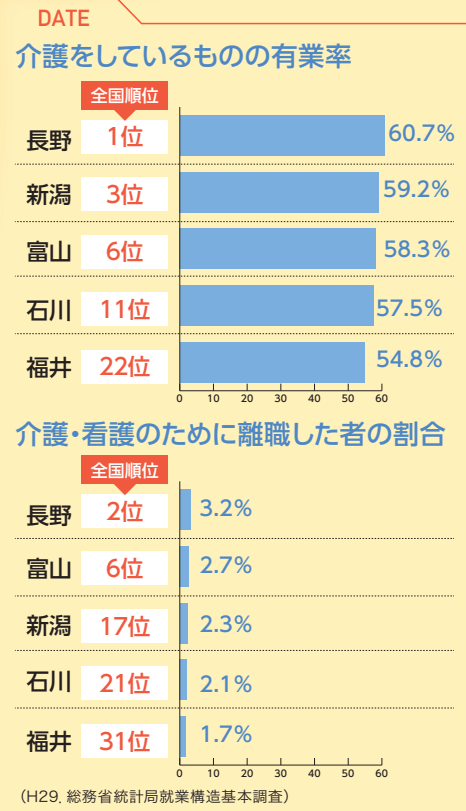
この事件は、決して他人事ではないと思います。「夫や自分の親の介護をするのはあたりまえ」「親を施設に入れるのは鬼嫁」というような声を聞きます。気をつけないと、介護保険はあっても、施設も足りない、介護費用が大変なことなどがあって、「自分がやるしかない」と誰も追いつめられてしまう危険があると思います。



20歳代のとき私は、福井県の「しんぶん赤旗」記者をしていました。自民党の演説会で、渡辺美智雄衆議院議員(故人)が、「牛や馬は働けなくなったらと殺場にする。歳をとって働けなくなったら、税金払いたくなくなったら、さっさと死んでください。」と話したのを聞きました。また、福井市議会で日本共産党議員が、児童館建設や保育料金の値上げに反対する討論をしていた時、自民党市議が「共産党の言うような女子どものことばかりやっていたら、福井市がつぶれてしまう。」と野次を飛ばしていました。これが私が見た、今も続く自民党政治の源流です。

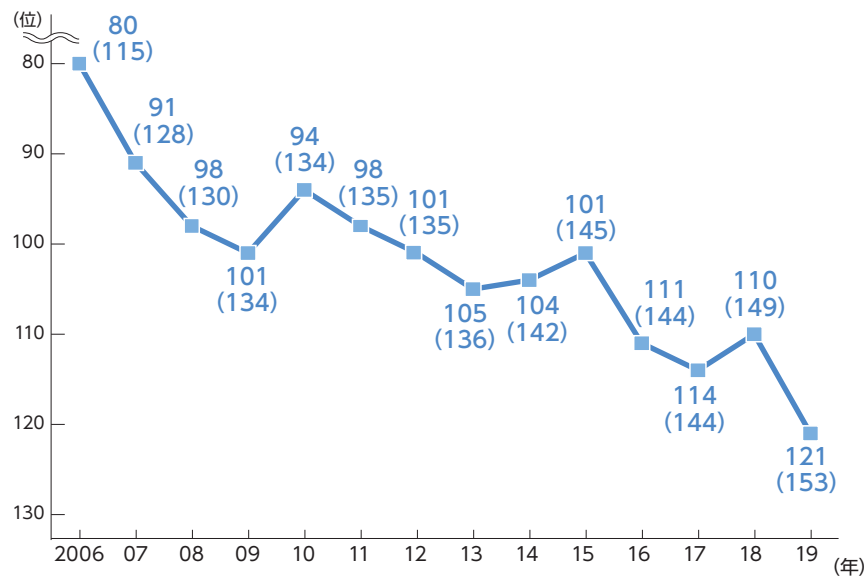
介護や保育などのケア労働が「女なら誰でもできる仕事」と、低く見積もられ、働く職員の多くが女性であり、労働者平均より10万円も賃金が低い実態があります。

私は、**人が生まれて死ぬまで尊厳を持って生きられるよう**、介護などケア労働をその仕事にふさわしいように賃金などの待遇を高め、安心してサービスが受けられる社会にするため頑張ります。



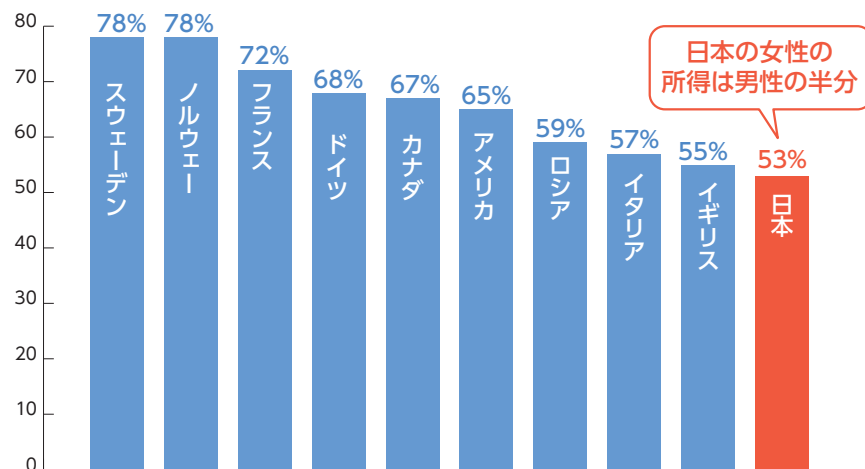
DATE

### 日本のジェンダーギャップ指数の推移



※( )内は調査国数  
世界経済フォーラムの「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告」

### 主な国の男性の所得に対する女性の所得割合



世界経済フォーラム「グローバルジェンダーギャップレポート2018年版」

日本共産党の政策

## 個人の尊厳とジェンダー平等のために—— 差別や分断をなくし、誰もが自分らしく 生きられる社会へ

### 1 ジェンダー平等社会(性差による差別のない社会)を推進します

#### (1) 男女賃金格差の是正をはじめ、働く場でのジェンダー平等を確立します

- 男女の大きな賃金格差を容認している法律を改正します
- 男女雇用機会均等法を抜本改正し、雇用の平等をすすめます
- 育児や介護など家族的責任を男女ともに担える「働き方改革」と「育児や介護は女性の仕事」という性別役割分担の「意識改革」を働く場からすすめていきます

#### (2) 選択的夫婦別姓——同姓にするか、別姓にするか、自分たちで決める——を実現する民法改正をすみやかに行うとともに、民法・戸籍法などに残る差別的条項をなくします

#### (3) 政策・意思決定の場への女性登用を促進します

### 2 性暴力、DV(ドメスティックバイオレンス)—— 女性に対する暴力を許さない社会に

#### (1) 性暴力をなくすための施策と法改正をすすめます

- 性暴力被害者への支援体制を抜本的に拡充します
- 刑法の性犯罪規定を抜本的に改正します
- 子ども・若者を性暴力の被害者にも加害者にもしないために、相談体制の充実、学校教育での性教育と幅広い啓発活動を強化します

#### (2) DV対策を強化します

### 3 ハラスメントに苦しむ人をなくします

### 4 LGBT/SOGIに関する差別のない社会をつくれます

### 5 国籍や民族の多様性を認め合い、共生する社会を

- 在日外国人の人権と労働者としての権利を守る体制の確立を
- ヘイトスピーチを許しません

くわしくは

日本共産党 個人の尊厳と  
ジェンダー平等のための

JCP With You

